



かわらうら

第 220 号

平成 3年 12月号

平成 3 年12月20日発行

愛媛県温泉郡川内町・編集 川内町総務課・電話66-2222 有線 2111・印刷 佐川印刷(株)



収穫祭

11月17日 川上小学校

町の動き(12月1日現在)男4,947人(±0)女5,529人(-3)計10,476人(-3)世帯数3,272(-5)
 () 内前月比

うち

師走の街は慌ただしさを迎え、平成3年も残すところあとわずか。皆さんにとってこの1年はどんな年でしたか。私たちの町にもいろいろなことがありました。この1年を振り返ってみました。

- 3農協が設置した、大規模穀類等乾燥調整貯蔵施設東温地区カントリーエレベーター落成式（5・8）
- 三軒屋今井フシさん満100歳を迎える（5・20）
- 古式ゆたかに早乙女姿で行われた献穀田お田植え祭（5・21）● 200鉢が出展された第15回さつき展（5・31～6・2）
- 北方で行われた松くい虫防除薬剤空中散布（6・5～6・25～26）● 郡内3町で行われた雲仙岳チャリティーカラオケ大会（6・30）



今井フシさん満100歳迎える（5・20）

- 研究大会（8・11）● 夜空をこがした打上げ花火。夏まつり（8・23～24）
- 吉久の子供達で受け継がれている伝統行事、百八灯（8・24）● 実戦さながらの第18回県消防操法地区大会（8・25）
- 町内15地区から約3,000人が参加して行われた第28回町民大運動会（9・8）● 600人のお年寄りが楽しい1日を過ごした第22回老人福祉大会（9・16）

夏

7～9月



第28回町民大運動会（9・8）



南方竹之鼻遺構現地説明会（2・9）

冬

1～3月

- 171人が91年にダッシュ!!元旦健康マラソン（1・1）● 和気あいあいのうちに行われた3世代交流フェスティバル（1・6）
- 121人が大人の仲間入り、成人式（1・15）
- 元町議会議長大西梅吉氏、元町長藤井正氏、第3号4号の名誉町民顕彰式（1・15）
- 千秋実さんを迎えて健康フェスティバル（2・3）● 「志気」テーマに第27回少年式（2・4）● 中世村落（9～14世紀）の一部とみられる南方竹之鼻遺構現地説明会（2・9）
- 実戦さながらに実施された広域消防訓練（2・10）● 保育園創立20周年記念式典（2・10）
- 防火の決意も新たに消防出初式（3・3）● 14公民館140人が力走した公民館対抗300歳駅伝大会（3・10）
- 伊賀県知事が最後の発破ボタンを押し、四国縦貫自動車添谷トンネル貫通式（3・15）
- 体育協会主催によりチャリティーソフトボール、バザーが行われた福祉祭（3・24）

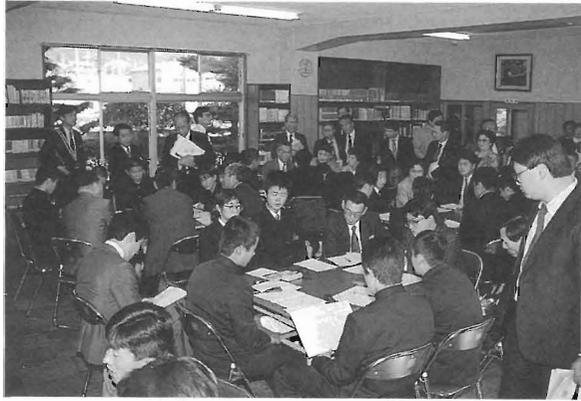


名誉町民顕彰式（1・15）

添谷トンネル貫通式（3・15）
四国縦貫自動車



'91 かわ 今年を 振り返って



同和教育指定研究発表会 (10・25)

- 9 団体が披露した第11回獅子舞競演会 (10・14)
- 平成 2・3 年度同和教育推進地域並びに同和教育研究指定校研究発表会 (10・25)
- 秋晴れのもと、盛大に行われた第 3 回白猪之滝まつり (11・3)
- 秋を満喫した第18回文化祭 (11・8～10)
- 男子厨房に入るべし、男の料理教室 (11・16)
- なごやかに
行われた三世代クロッケー大会 (12・1)
- 200人が参加した第 7 回ウォークラリー大会 (12・8)

秋

10～12月



男の料理教室 (11・16)

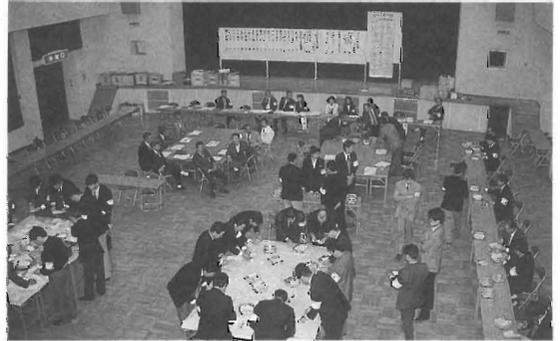
三世代クロッケー大会 (12・1)



春

4～6月

- 愛媛県議会議員選挙執行。温泉郡は無投票で柳沢正三氏 3 期目 (4・7)
- ピカピカの一年生135名、町内 3 小学校入学式 (4・8)
- 20年ぶりのダブル選挙。町長町議会議員選挙執行。町長選挙は、森房義氏初当選。町議会議員は、現職14人、新人 4 人が当選 (4・21)
- 85名が出席して選曆式 (5・8)



町長町議会議員選挙開票 (4・21)

- 町内一斉美化清掃 (7・14)
- 14公民館が競った公民館対抗バレーボール大会 (7・21)
- 金田一春彦氏が「日本語のこころ」と題して講演された夏季大学 (7・27)
- 170名がさわやかな汗を流した健康ラジオ体操フェスティバル (8・28)
- 豆剣士による第 6 回町内少年剣道大会 (8・4)
- 1人 1人が自分のこととして取り組む温かい同和教育の推進と創造をテーマに、行われた第14回同和教育

成人病一般診査
町内各地区で行われた (6・27～7・16)



被表彰者の横顔

勲八等端宝章受章

甘井 清務さん(井内中)

平成三年十月二十五日、満年齢八十八歳になられた井内中の甘井清務さんが、自治功労者として十一月一日付で、勲六等端宝章受章の榮譽に浴されました。

甘井さんは、昭和三十年地域の方々に推されて川内村議会議員に初当選以来、三期十二年にわたり、川内村議会議員、川内町議会議員として在職し、高邁な政治信念をもって地方自治の伸展に尽力し、その間、産業経済常任委員会副委員長、総務常任委員会委員長等を歴任され、川内町の住民福祉の向上、産業の振興等に多大の

貢献があったとして受章されたものです。

勲記と勲章は、十一月二十二日役場町長室で、森町長ほか町理事者と議長が立会し、楠本松山地方局長からご本人に伝達されました。



肉用乳牛育成・肥育功労で

伊藤 隆志さん(板戸)

日本農林漁業振興会 会長賞受賞

平成三年十一月二十三日、明



治神宮で行われた農林水産省と日本農林漁業振興会主催の第三十回農林水産祭において、板戸の伊藤隆志さんが畜産部門で農林漁業振興会長賞に輝きました。

伊藤さんは、肉用乳牛、ホルスタイン種の育成、肥育を中心とした「牛肉輸入自由化を経営充実のチャンスに」と題して、先般七月に行われた第四十回国農業コンクール全国大会で実績研究発表を行い、その内容が認められ名誉賞を受賞されました。

この大会は、その名誉賞受賞者のみで競われ、伊藤さんの飼育方法が非常に上手で、地域を超えたネットワークを生かした協調性のある経営がユニークであると高く評価され、日本農林漁業振興会長賞を受賞されたものです。

酪農振興功労で

大野 義明さん(留幸)

大日本農会

緑白綬有功章受章



平成三年十一月二十一日、東京三階堂ビル石垣記念ホールで行われた、第七十五回社団法人大日本農会受賞式において、惣田谷下の大野義明さんが県下でただ一人(全国で四十六人)畜産部門で、緑白綬有功章を受章されました。

大野さんは、三十一年から酪農経営を始められ現在では七十頭のホルスタインを飼育し、牛群改良及び、サイレージ(貯蔵飼料)利用による高能率酪農経営の確立、又地域リーダーとしての酪農の振興に多大の貢献があったとして、大日本農会総裁

桂宮宜仁親王、同会長 遠藤

寛二連名による表彰状と緑白綬有功章、銀盃を受章されました。

森林優良作業員 功労者で

城戸 公孝さん(井内中)

全国森林組合 連合会長表彰



平成三年十一月二十日、東京九段会館で行われた第二十二回全国森林組合大会において、井内上の城戸公孝さんが全国森林組合連合会長表彰を受章されました。

城戸さんは、森林作業班員として十二年余り、組合が行う造林、保育、林産事業の直接の担い手として、後継者の減少や、高齢化の進むなかで重要な役割を多年にわたり勤められた功労が認められ、今回表彰されたものです。

第8回

11月19日

11月 臨時町議会

十一月臨時町議会は、去る十一月十九日開会し、議案二件が提案され、全議案が原案どおり可決され閉会しました。

○土地改良総合整備事業則之内
地区圃場整備工事(第三工区)請負契約の締結について
事業量

区画整理二・三ヘクタール

三一、三二二千円

○公営住宅建設事業
茶堂団地建設工事
の請負契約の締結
について

事業量

鉄筋コンクリー

ト三階建

一棟(十二戸)

他屋外付帯工事

一式

一五六、四五七千円

着々と工事が進む則之内地区圃場整備工事



川内の民話

その(41)

かさもり

伊予の善根酒屋

— 東谷

ふる里の記録より

かさもりさん



かさもり

弓折山の裾に「かさもり」という祠がある。昔、子供の頭のできものや、大人のできものを治してもらうため、土の団子を作って願をかける。治ると米の団子を供えてお礼参りをしたという祠で、今も狩場と東谷小学

校の下の橋の近所に残っている。

伊予の

善根酒屋

「近藤林内翁」の全盛期には、「施し米」といって規定の箱に米を一杯入れて置き、諸国よ

りの社寺参拜者が当家へ立寄った時には、施し米を与えることになっていた。その日の訪問者が一人でも十人でも全部施した。それを毎日続けたそうである。同家は「柳曾」という地酒を造って販売していたので、酒を飲む旅人には定量を一杯施したという。

近藤家には田畑山林が多く有って、不作の年の立毛調査には他人の土地を踏まないで、巡られる位の地主であったとは古老の話であった。

当主は俳句を愛好され、近郷の俳人も多数ここを訪れた。俳号は「五揚」といった。



近藤家の屋敷近くの地藏尊

人権作文

一生懸命

生きていくから

川内中学校一年

渡部 紀子



今、自分が一生懸命生きていくと、感じたことがあるでしょうか。私は、身体障害者である池上昇さんから、生きるというすばらしさを学びました。

人間というのは、一人では何もできません。親から生まれ、

たくさんの人と知り合い、結婚をして、また子孫をふやしていきます。その中で自分一人ですることがどのくらいあるでしょうか。私は友達と助け合い、家族と生活している中でふと「もし自分一人になってしまつたら……。」

と思うことがあります。そんなことありえないと思っている方も多いでしょうが、もし本当に

そういうことが起きたら、周りの人の愛情がどれほど必要であるのか分かります。

池上さんは、体が不自由な人ですが、毎日習字を書きつづけています。

「闘魂」

池上さんは、この字を右足で書きつづけていますが、人一倍苦しい思いをして生きている池上さんの笑顔は、忘れられないくらいステキに光っていました。ひたすら習字を書きつづける池上さんの姿は、「生きる」という意志を強く訴えていました。

その力強さには、何ん自由ない私たちも、とうていかなわないくらいの自信をもっているよう

でした。

それは、私たちが池上さんに負けているからです。字の美しさだけではなく、池上さんの美しく、かつたくましい心に負けているのです。池上さんの生きる希望と、それを包む周りの人の愛情が、池上さんを大きくするのです。私は、このような池上さんをととても尊敬します。私は、そういう人に対して、生きる喜びと見守るあたたかさがほしいと思います。

六月に、第二養護学校の人と交流を行いました。中学生になつて、はじめての交流活動でしたが、ほのぼのとした楽しさでいっぱいでした。クラブやゲームなどでの交流が、とても心に残ります。体が不自由な人とは思えないくらい、明るく優しい笑顔がいつも返つて来いました。池上さんの生き方を勉強した後だったので、身体障害者の人の気持ちもずいぶんと分かりました。それで、交流活動が深みのある勉強になりました。お別れの時にクッキーを作りました。思いがけなかったことと

かで、大ニコニコで、喜んでいただけたことが忘れられませんでした。

誰だって、自分が何かして誰かが喜ぶ顔を見たら、とてもうれしく感じると思います。その理由は、人々が生活していく中で、他の人間とふれ合うことを好み、協力して物事を成功させることが大切であるという自覚と、自立の心があるからだだと思います。

でも、私たちには一つ欠点があります。それは、私たちの身の周りにも、幾人かの池上さんのような身体障害者を見かけます。ところが、交流などの場以外では、声をかけるのがむずかしいことです。勇気がないのも、ほんのささいなことでも言い出しにくいのです。そんなとき私は、

「私が、身体障害者だったら、今、何をしたいのだろうか。」と考えます。だって、もしもちがつたふうで考えると、ねむい人にテストをやらせ、勉強したい人をむりにねかすようなものですから。相手の気持ちを

のはとてもむずかしいのです。

私は、これからの自分の人生を悔いのないようなものにし、だれからも愛されるやさしい人間になりたいです。池上さんや養護学校の人が教えてくれた、人とふれ合う愛情をもって大人になっていきたいです。

将来、人を助ける仕事につきたいです。それと同様に、今まで習ってきた人間の生き方や人とのふれ合い、そして、私自身の生き方を子供に伝えていける大人になりたいです。

「一人はみんなのために、みんなは一人のために。」

そういう生き方に挑戦してみたいと思います。

人権を守ろうというとなら方もあるけれど、それ以上に、たくさんの人とのふれ合い、よい町や環境作り、そして何よりも、自分をきたえ、人間同士の深め合いを大切にすることが一番であると思います。そうすることによって自分が一生懸命生きていくかどうかの答が出てくるのではないのでしょうか。それを見付けられたら心の奥底か

ペルシャ湾掃海派遣隊員 帰還歓迎会開催される

土谷出身の河淵一海尉謝辞のべる



12月1日(日)自衛隊の協力団体である防衛協会、父兄会、隊友会の主催により、ペルシャ湾掃海派遣部隊に参加された県内出身隊員の帰還歓迎会が「いよてつそごう」で行われ、関係者約250名が参加、地元川内町土谷出身の河淵登亀雄一等海尉もご家族の方と出席されました。

この歓迎会は、ペルシャ湾の安全航行の確保を目的に派遣された県内出身隊員に対し、感謝とその労をねぎらうため行われたものです。

式典では、隊員及び家族の紹介、記念品、花束の贈呈、主催者代表の防衛協会榊田会長のあいさつをはじめ来賓多数からお礼と祝辞がのべられ、「さくしま」の掃海長として重要な任務を全うされた地元の河淵一尉が県内出身隊員18名を代表して長い航海での各地の状況や、掃海作業等について報告したあと参加者に対し謝辞をのべられました。

懇親会では、川内町父兄会の大石支部長はじめ多数の方々から河淵一尉を囲み和やかに歓談し盛会のうちに閉会しました。

なお、今回の掃海艇記念ビデオを貸出ししますので希望される方は、役場総務課まで申し出て下さい。

今後は、地区懇談会に全員参加するための呼びかけ、そして国民的課題といわれる同和問題の一日も早い完全解消が、大きな課題と言えましょう。

一人の百歩より、百人の一步を合言葉に、みんなできっとくわあたたかい同和教育を推進しましょう。

ら、生きる喜びと生きるすばらしさが分かるはずで。それは一生懸命に生きていくからなのです。

同和教育に関する意識調査

教育委員会事務局

先月号にひきつづき、同和教育に関するアンケート結果をご紹介します。

問三 川内町で実施している同和教育懇談会についてどう思いますか。

	階層	現状でよい	もっとやるべきだ	わからない
A	20代	16.3%	14.0%	69.7%
B	30代	47.6%	0%	52.4%
C	40代	56.8%	0%	43.2%
D	50代	60.0%	2.0%	38.0%
E	60代	47.2%	7.5%	45.3%
F	70代	50.8%	10.2%	39.0%
G	平均	47.1%	5.8%	47.1%

全体の五十三%の人が「現状でよい」とか「もっとやるべきだ」と答えており、前回の調査結果とほぼ同率です。

五十代には、六十二%の人が積極的に前向きな姿勢で取り組んでいると受け止められています。

二十代の人は、七十%がわからないと答え積極性に欠けていますが、すでに学校で正しい同和教育について学習しているためか、地区懇談会についてあまり関心を示さないのではないかと思われま。

問四 川内町で実施している地域改善対策事業について、どう思いますか。

	階層	現状でよい	もっとやるべきだ	わからない
A	20代	13.6%	27.3%	59.1%
B	30代	39.5%	4.7%	55.8%
C	40代	46.6%	4.6%	48.8%
D	50代	58.0%	6.0%	36.0%
E	60代	45.1%	7.8%	47.1%
F	70代	50.9%	7.3%	41.8%
G	平均	43.0%	9.4%	47.6%

全体で五十三%の人が賛成しています。前回の調査結果十九%から見ると、大変な意識の変化が見られます。

現在は、同和地区だけでなく、周辺地区と一体となった対策事業実施がなされているため、理解度が高いと思います。

特に、五十代の人は、対策事業に積極的に取り組まれているようです。

同和問題意識調査のまとめ

各公民館別、各行政区別懇談会は、昭和五十一年七月から始められ、今年で十六年目になります。回を重ねるごとに町民の方々のご理解を得、多い方は毎回参加、特に五十代の方は出席もよく懇談に協力するなど、差別解消への積極的な取り組みをいただいております。

年末年始の犯罪と事故防止

空き巣狙いやスリ、交通事故に遭わないために

気を引き締めて、心にスキをつくらない

家を空けることも、また、お金を持ち歩くことも多くなる気ぜわしい年末年始、この時期を狙った犯罪が多発します。空き巣狙いやスリなどの“稼ぎどき”といってもいいでしょう。また、忘年会や新年会などでお酒を飲む機会が増えることから、飲酒運転などによる交通事故が増えるのもこの時期です。

これらの犯罪や交通事故の発生は、ちょっとした心のスキや緩みによるもの。気を引き締めて一年を締めくくり、新年を過ごしましょう。

外出前やおやすみ前にはカギの確認を

住宅での被害で一番多いのが、空き巣狙いと忍び込みです。これらの犯罪は、窓やドアの開けっぴなしやカギのかけ忘れから起きています。

▶外出前やおやすみ前には、必ずカギをかけたかどうかの確認を。

▶帰省や旅行などでしばらく家を空けるときは、新聞などの配達を一時中止するようにしましょう。

▶犯人の狙いは現金や貴重品です。多額の現金や貴重品を家に置かないようにしましょう。

お金の持ち歩きには特に注意

銀行など、金融機関の行き帰りを路上などで狙う、

強盗やスリ、ひったくりが多くなります。

▶金融機関などで大金を出し入れするときは、二人以上で行動するか、車を利用し、途中で寄り道をせずに真っすぐ帰りましょう。

▶暗い道や人通りの少ない道の一人歩きは特に危険。

▶自動車やオートバイによるひったくりから身を守るため、道路を歩くとき、ハンドバックなどは車道と反対側の手に持つようにしましょう。

車を離れる際には必ずキーを抜いて

自動車やオートバイ、自転車などの盗難が、年々増えています。少しの間だから……というときでも必ずキーを抜いて、ドアをロックしてから車を離れましょう。盗難自動車の約7割は、キーの抜き忘れが原因です。

また、オートバイや自転車を停めるときは、チェーン錠など、補助のカギをかけることが大切です。

飲んだら乗るな、乗るなら飲むな

年末年始は、お酒を飲む機会も多くなります。この時期、「飲んだら乗るな、乗るなら飲むな」を徹底しましょう。

また、車を運転する人に対しては、お酒を勧めないようにしましょう。

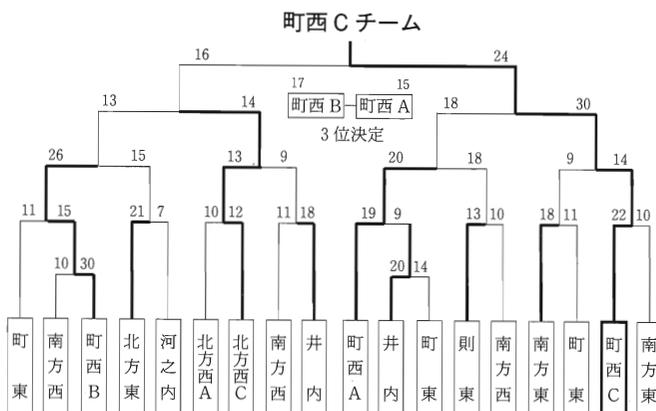


12/8 第7回ウォークラリー大会結果

家族組		第3位	三津山佳子 145点
優勝	菅 豊幸 188点	藤淵 望	
	菅 豊和	一般	
	菅 裕之	優勝	渡部 和也 176点
第2位	名越 利江 180点	越智 晴江	
	名越 美帆	宏史	
	宮本 早織	第2位	松本 佳輔 166点
第3位	林 宏保 178点	水田 秀樹	
	林 美鈴	第3位	渡部 和生 158点
	林 彩奈	名智あや子	
	林 祐典	高齢者	
小学生		優勝	篠原 澄子 162点
優勝	露口真由美 167点	今井 国重	
	露口 友美	第2位	渡部 多栄 137点
	長井 亜樹	宮内 ヒデ子	
第2位	高橋 明子 147点	第3位	名越 保一 117点
	高岡 志保	田村 庫吉	
	芳我 洋美		

スポーツニュース

12/1 三世代クロッカー大会決勝トーナメント結果



婦人会 だより

十 複十字シール

「えっ、結核予防の会…。今どき結核ですって？」

という気持ちで、去る十一月十八日と十九日。中・四国地区結核予防婦人団体研修会に参加させて頂きました。

今まで私は、癌という病気の事ばかりを考え、結核について

の意識はあまりありませんでした。でも、この研修会に参加して、結核のこわさを思い知らされました。

平成二年度中に、愛媛県で結核と診断された人（新規登録患者数）は、六百六十二名もあります。年齢別では、若い人には殆どなく、六十歳以上の新生児が四百三十二名。全体の六十五パーセントを占めているようです。

若い時の病菌が生きていて、体力の弱った高年齢になつて発病するのだそうです。「長引く咳は赤信号。中・高年

で三年間も検診しなければなお危険。」

とも、教えて下さいました。

お年寄りのいる家庭では、咳の長引き、特に「たん」が二週間も続くと、医者へ行つて結核の検査を受ける必要があるとも、おっしゃられました。

癌に比べ、結核患者は数こそ少ないが、結核は伝染病です。発病しても本人や医者が結核と気づかないでいるから、治療を始めるまでに、伝染する恐れがあります。気が付いた時には、肺に空洞ができ穴が大きくむしばまれている事さえあるとか。

今どき、結核など…と、おろかな考え方は、高年齢に達するにつれて捨てるべきだと知りました。

なお、発展途上国での結核の数は膨大です。世界では、毎年三百万人が死亡。八百万人の新患者が発生しているとか。そのうちの九十五パーセントが発展途上国の患者だそうです。

来年は、世界結核予防年とも聞きました。

世界の婦人が手を取り合つて、シールで築こう平和で健康な社会

を合言葉に、共に生きようとす

のが複十字シール運動です。今年も、この大切なシール運動の募金にご協力を頂き、誠にありがとうございます。シールは、買つていただいたのではなく、募金下さつた領収書がわりです。

このシール運動は、結核や肺ガン、その他の胸の病気を無くするための世界共通の活動です。すでに、八十七年の歴史をもつており、募金目標額は六億円。二十一世紀までに、結核患者を半分に減らそうと頑張っているものです。

シールは、手紙や包装の封印に。また賀状・暑中見舞状等のはがきの文面に貼つて、友人・知人に健康を願う心を伝えるように使つて下さい。

健康で明るく幸福な世界づくりのために、世界の婦人が手を取り合つて共に進んでいきましょう。今後とも、よろしくお願ひ致します。

1月10日は『110番の日』

安心を支えるあなたの110番

110番 5つのポイント

- ① 何があったか
- ② いつ、どこで、目標は
- ③ 事件のあらましは
- ④ 犯人の人相、特徴、逃げた方向は
- ⑤ あなたの住所、氏名、電話番号は

すばやくあなたの110番
相談電話もどうぞ

悩み事・困り事・要望・意見などは「第二110番」0120-31-9110へ
身障者の方はFAX可。

松山東警察署

きれいな水に(その二)

台所の雑排水を一人一人が、ちよつと気をつけましょう。

- ・ 十月号で油を流さないで紙にしみ込ませて燃すようにと書きましたが、その紙は、古い電話帳を使うと便利です。

- ・ 台所用洗剤の使用は、なるべく控えましょう。そうしてお湯や少量の塩などを利用して洗うと、よく落ちます。

- ・ 流しには、目の細かい網・ろ紙・新聞紙・使い古しのストッキングを五つに切るなど工夫して、ろ過してから排水したいものです。



税のおはなし

財産を

もらったときは

個人から財産をもらったときには、もらった人に贈与税がかかります。

なお、会社などの法人から財

産をもらったときには、贈与税はかかりませんが、一時所得として所得税がかかります。

〔贈与税のかかる財産〕

個人からもらった現金、預貯金、有価証券、土地、家屋、事業（農業）用財産、貴金属、宝石、美術品などすべての財産が贈与税の課税対象となります。

このほか個人から著しく低い価額で財産を譲り受けた場合や債務を免除してもらったり肩代わりしてもらった場合など、経済的な利益を受けたときも実質的に贈与を受けたこととなりますから、贈与税の課税対象となります。

申込受付中

「国の教育ローン」のご案内

国民金融公庫では、入学時に必要な費用だけでなく在学中の費用についてもご利用いただける「国の教育ローン」の申込を受けております。お気軽にご相談ください。

ご融資金額	学生・生徒お一人につき 150万円以内 (在学中の費用は50万円以内)
対象校	高校・短大・大学・専修学校 各種学校等
利率	年6.9%
ご返済期間	5年以内(ただし、修業年限4年以上は6年以内)

お問い合わせ先 国民金融公庫松山支店
☎0899(41)6148
担当 教育ローン係

贈与税額の計算例

- 例1 贈与額100万円の場合
100万円－60万円（基礎控除）＝40万円（課税価格）
40万円×10%（税率）＝4万円（贈与税額）
- 例2 贈与額500万円の場合
500万円－60万円（基礎控除）＝440万円（課税価格）
440万円×40%（税率）＝176万円（控除額）
＝112万5千円（贈与税額）
- 例3 贈与額1,000万円の場合
1,000万円－60万円（基礎控除）＝940万円（課税価格）
940万円×50%（税率）＝470万円（控除額）
＝336万5千円（贈与税額）

ります。
なお、親子や夫婦など特別な関係にある人との間の金銭の貸借には、その返済について「ある時払いの催促なし」とか「出世払い」のようなものがあります。このように、形式的には金銭の貸借になつていても、実質的に贈与と認められるものについても贈与税の課税対象となります。

県営住宅補欠入居者募集



一、申込受付期間

平成四年二月十二日(水)から二月十八日(火)まで(土日曜日を除く)の八時三十分から十七時まで

二、受付場所

(1)城北・城西地区、城南地区、城東地区、松山市北持田町

一三二

松山地方局建設部建築指

導課県営住宅係

TEL四一―一一一

内線 四四三

(2)伊予地区

伊予市米湊二六九の一

松山地方局伊予土木事務所

TEL八二―一二〇五

三、抽選日時

平成四年三月三日(火)

十三時三十分から

四、募集団地

城北・城西地区

松風・松翠・朝美・梅津

寺・潮見・鹿峰・中須賀

城東地区

溝辺・梅の本・

天神・牛淵・吟

松・久米・三町

城南地区

石井・森松・砥

部

伊予地区

新川

年金

あれこれ

六十五歳に なったときの 届出は

平成三年四月以降、本格的な老齢基礎年金の支給が始まりました。

大正十五年四月二日以後の生まれの方で、昭和六十一年四月以降に、特別支給の老齢厚生年金を受けようになつた方は、六十五歳になると、この年金の受給権がなくなり、新たに老齢基礎年金と老齢厚生年金をうけることとなります。

このための手続として、「国民年金・厚生年金保険老齢給付裁定請求書」を提出していただく必要があります。

裁定請求は、受給者の方々が簡単な手続きで済むようにと、毎月誕生月に提出しているハガキ形式による現況届と同様の方法で行うこととなります。

このハガキは、六十五歳の誕生月の前月末に、社会保険業務センターから送られてきますので、同封されているパンフレットをよく読んで必要な事項を記入、押印し、市町村長の証明を受け、誕生月の末日までに提出してください。

1月健康センターだより		
8日(木)	健康教育	(センター)
10日(金)	こころの健康相談	(センター)
14日(火)	ファミリー健康相談	(前松瀬川公民館)
16日(木)	歯科検診	(センター)
17日(金)	成人健康相談	(センター)
21日(火)	栄養学級	(センター)
23日(木)	ファミリー健康相談	(南方東部公民館)
24日(金)	滑川健康相談	(海上・海上会堂)
〃	〃	(九騎・渡部國久氏宅)
〃	成人健康相談	(生活改善センター)
27日(月)	育児相談	(センター)
30日(木)	1歳6カ月児健康診査	(センター)
〃	MMR 予防接種	(センター)
31日(金)	3歳児健康診査	(センター)
毎月曜日	不用大買上げ	
毎水曜日	健康相談・栄養相談	(センター)
	母子手帳交付・妊婦健康相談	(センター)
	機能回復訓練事業	(ガリラヤ荘)
当番医		
1日(木)	中川外科・内科	(南梅本町) 76-7811
2日(木)	西野内科クリニック	(牛淵) 64-2200
3日(金)	重信クリニック	(志津川) 64-1188
5日(日)	永山内科	(北梅本町) 76-1788
12日(日)	宮内病院	(北梅本町) 75-0091
15日(木)	渡部内科	(南梅本町) 75-2232
19日(日)	国立療養所愛媛病院	(横河原) 64-2411
26日(日)	藤石クリニック	(志津川) 64-1234

戸籍の窓

(十一月分受付 敬称略)

お誕生おめでとうございます

住所	保護者	続柄	名前	生年月日
天 神	近藤久良	長男	一音	3・11・25
永 野	宇和川正	二女	香	3・11・15
高 木	黒田真示	長男	真央	3・11・16
上 砂	山崎賢二	二男	悠資	3・11・12
惣田谷下	野中博	長男	友介	3・11・8
板 戸	濱崎正道	二女	理未	3・11・3
茶 堂	花山謙吾	長男	翔二	3・10・30
天 神	片岡稔喜	長女	磨希	3・10・27
横瀬団地	田中實	二男	祐太郎	3・10・29
森	井筒哲	二男	勇太	3・10・22

ごめい福をお祈りいたします

住所	氏名	年齢	世帯主	死亡年月日
住 所	大山芳雄	73	大山盛夫	3・11・4
保 免	近藤ムメ	96	近藤慎一郎	3・11・8
問 屋	山崎喜作	93	山崎喜作	3・10・31
ガリラヤ荘	神野知茂	69	神野知茂	3・11・9
市 場	井上アキ子	78	井上長吉	3・11・15
九 騎	東 建一	61	山本定徳	3・11・22

文芸

表川吟社 十一月例会蝸谷選

考える人となりたり日向ぼこ

渡部 東穂

ちぎり絵の彩り淡し小夜時雨

戒能 多喜

約束の橋の袂や冬帽子

松田 次生

干柿に鷲りの早し峡の家

菅野 美岬

山積の家事万端や年の暮

渡部 栄樹

紫に煙る湖抱き山眠る

樋口 史子

時雨るるや基盤整備の土の山

田中 笹子



寒つばき

川柳

もづく吟社

文化祭投句箱より

すすきがね風にゆられておどつ

てる

かたすみにかわゆくさいた秋の

バラ

赤とんぼ夕日にかがやきこんで

いる

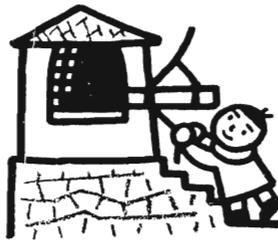
高岡 志保

葉なる下戸が飲む夜の玉子酒

大下 典子

吾意また漬えて年の暮れにけり

池川 蝸谷



清流に踊る紅葉や能舞台

近藤入ズ子

団らんの色良き柿の甘さかな

宮本 八重

一月例会のご案内

一月十一(出)午後七時三十分

中央公民館第三会議室

題 ①日の出 ② 新 ③ 梅

皆様のご参加をお待ちしております。



お宅の雑煮についてお聞きします。もちは丸もちですか、切りもちですか。もちは焼いてお雑煮にしますか、ゆでますか。

雑煮の汁はみそ仕立てですか、すまし汁ですか。汁のだしは、かつお節や化学調味料などですか、それとも決まったもの(アワビ、ナマコ、エビ、トビウオ、タコなどの干したのものなど)ですか。もしかしたら、これらのどれでもないかもありません。

正月に雑煮を食べる風習は、ほとんど全国にあります。どちらかというと、東日本では切りもちを焼いて、すまし汁に入れて雑煮にし、西日本では、丸もちを焼かずみそ仕立てが多いといわれています。とはいっても、地域により家によって、その作り方はまちまちです。

正月三が日をすまし汁、みそ仕立て、汁粉と日替わりに

雑煮

したり、笹の葉につつんだアメを入れてアメ雑煮にしたり、汁なしの雑煮があったりと、変わった風習もあります。昔は正月に、雑煮のもちを、年の数だけ食べるのを楽しみにしていた子どももいました。いまは、ほかにごちそうがあるのです、そういう子どもは少なくなりましたが、正月に雑煮を食べて祝う楽しみは変わりません。

一月は、成人式の月でもあります。成人を機に献血をというので、一月十三日〜二月十二日まで、「はたちの献血キャンペーン」が行われます。冬場は寒さの影響で、献血者が減少します。新成人ばかりでなく、みんなで献血に協力したいものです。

